

平成二十七年 あきる野市市民表彰

多年にわたり、町内会長・自治会長として市行政の推進に貢献された二名の方が十一月三日まほろばホールにおいて表彰されました。

○市民表彰

高橋 和夫(西伊奈自治会)
黒田 俊一(西ヶ谷戸町内会)

自治会紹介

日本一の仲良く朗らかな自治会を目指しハッピーな輪を拡大中!!

あきる野市富士見台自治会

会長 石原繪哩子

富士見台自治会は、JR秋川駅西側約400mに位置し、258世帯、加入率約60%の自治会です。

箱根駅伝で連覇を遂げた青山学院の原晋監督は、選手が競技に取り組みやすい環境を整備し、特に雰囲気作りを重視し、体育会特有の縦割り組織を否定し、組織力を高めるとともに選手の自主性を育てています。「ぼくはファーストペンギン、最初にやる人はたたかれます」とも言っています。

富士見台自治会も今年度会員の自主性を重んじた、昨年度の「ワクワク大作戦」に続く「ハッピー大作戦」を完結させました。

「夏休みワクワク企画」として、夏休み中の4分の3の30日間、ラジオ体操を実施しました。

毎朝早くから北公園に集まり、一人一本の除草を実践し、ラジオ体操終了後は、恋するフォーチュンクッキー、ソーラン節、妖怪ウォッチ体操などの踊りの練習をして、老人ホームなどへの慰問、納涼盆踊り大会や秋祭りで披露しました。

今年度の目玉は、東京都の「地域の底力再生事業助成」を活用し「若い世代と高齢者世代の交流を通じた子供育成事業」での助成金30万円をゲットしたことです。敬老会の誠和会と西秋留小学校PTAと当自治会が協力して年

間事業を全て一緒に実施しました。これらの事業を通して相互理解が深まり、お互い顔見知りになり仲良くなることで地域の活性化が進み、地域の防災活動にもつながりました。

あきる野市のコミュニティ事業では、けん玉大会を実施しました。花壇コンクールでは前年度は最下位でしたが今年度は第2位の優秀賞の榮譽に輝きました。来年度は1位の最優秀賞を目指して頑張ります。

「住んでハッピーな富士見台自治会に一緒にしませんか!!」をスローガンに日本一の富士見台自治会を目指しています。

資源集団回収も今年度より毎月実施しています。

富士見台自治会は人材の宝庫です。一人一人が自主的に活動し一人一人が輝き自由で伸びやかな自治会です。



